

RINA! À LA? MODE

東京とファッションと太田莉菜



THEME: EMBROIDERY

機械が織りなす美しい刺繍の世界

Photo: Mie Morimoto Styling: Aya Tanizaki Hair&Make-up: Kazunori Miyasaka (mod's hair) Text: Chokkaku Shibuya

直角 ねえねえ、見て〜。コレ、僕のファンデ(黒板消しを顔にパンパン当てながら)。

彩 ああ、シュガーの『ウエディング・ベル』以来だわ、こんなに「くたばっちまえ」って思えたの。さて、今月は刺繍で一す♡ 莉菜ちゃんが刺繍好きなの。

莉菜 自分では刺繍できないけど。きのうもカバン買って、それも刺繍が入ってるんだけど、トラの柄にトラのツメとかヒゲが刺繍されてたりして。あまり甘くないモチーフの刺繍が好きなんだよね。

彩 で、今日のTシャツは、莉菜ちゃんのおおさんが描いた絵を刺繍にしたの。今いくつだっけ?

莉菜 5歳。彩さんが昔、おみやげでくれたメキシコのお祭りのドクロが家にあって、それを描いたんだけど。かわいかったから洋服に刺繍したら面白いんじゃない? とって彩さんにメールしたら、「GINZAも今回刺繍特集だよ!」って。シンクロした(笑)。

彩 まず5歳の女の子がドクロ描くかな、っていう(笑)。その気持ちがかわいかったんだよね。子どもの絵って、成長するにつれ、絵がつまらなくなったりするじゃない? 自由な発想じゃなくなるっていうか。だから小さい頃の絵ってたくさん取っておいたらいいんじゃないかなあって思った、コレ見て。

莉菜 ウン。ホントは自分で刺繍できるならしたいんだけど、ムリなので、ぜんぶ業者に頼みました(笑)。

彩 でも、手刺繍と機械刺繍の良さがまた別だからね。機械刺繍の精密さも面白いんだよ。みんなさ、学ランの裏に刺繍したじゃん? 龍とか、「夜露死苦」みたいな文字とか。

莉菜 みんなはしてないよ(笑)。

彩 あ、してない? 私、ヤンキー世代だから(笑)。学生服の裏地にどんな刺繍するかみんな競い合ってたよ! あとボタンの裏が花札の柄になってるとかさ。

莉菜 そうなの!? でもうらやましいかも、その世代(笑)。

彩 それで、都内でも刺繍してくれるところ探したら、

浅草の近くに1939年から続いている「マツブン」さんって老舗があって。今、三代目なんだけど。

莉菜 J Soul Brothers……(ひとりで笑っている)。

彩 (無視して)今って、コンピュータが発達したからCADでプログラミングして刺繍できるんだけど、マツブンさんは「刺繍製版」って言って、糸の向きとか、どの色をどこでグラデーションしていくかを細かく組み立てる人がいるんだって。そういう職人さんは少なくなってるんだけど、それでやるとやっぱり原画の再現度がすごく出るの。そういう文化を残して、つなげていってるお店でもあるんだって。

直角 まさにJソウルを伝承して……。

彩 無視してんだからカブセんなよテーマ! で、このTシャツは「フリ縫い」っていう刺繍なんだけど、刺繍製版の職人さんが糸の方向とかすごく時間かけて細かく指定するのね。通常は「タタミ縫い」っていうのが多いらしいんだけど、ほら、このサンプル見て。

莉菜 ホントだ! タタミ縫いだとベタッと平面的になっちゃうんだ。フリ縫いだと立体感とか陰影がすごく出るんだね。こんな違うんだあ、すごいねえ!

彩 子どもの絵の雰囲気再現するために、フリ縫いでやってくれたの。マツブンさんに話聞いてて、いいなと思ったのは、毎日仕事が終わったら、社員全員でミシンの掃除をするんだって。仕事を愛してる人たちが家族っぽくやってるのが、良いなあって。

莉菜 いいね! 刺繍、かわいいよねえ、やっぱり。洋服だけじゃなくて、作品にする人も多いよね。

彩 刺繍アーティストも面白い人たくさんいるよ!

直角 僕、昔ある刺繍アーティストを紹介された時さ、こっちが「ライターです」って言ったとたん、「ああ、メリットねえな」って感じですごい冷たくされたの覚えてる(笑)。でも編集さんとかには超笑顔でさあ。そういうの、こっちは覚えてるんだぞ! 肩書で人を判断しやがって! ってさあ。思わない?

彩 私はそんな人、会ったことないなあ〜(無表情)。

直角 あっ!? 何その急に距離置く感じ! スリイ!!



写真上: ポップでカラフルに描かれたドクロ。このアーティストのイラストを描いたのは、なんと莉菜ちゃんのお嬢。 **写真中:** 今では珍しい手打ち式刺繍版の作製。パソコンを使った簡易版に比べ、数倍の時間がかかる作業だが、職人による刺繍版設計では細やかな表現が可能に。 **写真下:** 今回、刺繍Tシャツの制作にご協力いただいたマツブンでは、フリ縫いという手法を採用。刺繍版設計が容易なタタミ縫いとは異なり、温かみある手描き感や立体感のより高い再現が可能に。「フリ縫い」には、職人の経験による感覚が一番大切。仕上がりが左右されるポイントです。(マツブン代表取締役社長・松本照人さん)。www.matsubun.com

太田莉菜

おおた・りな>>『バトレイバー 首都決戦』の公開が迫ってきました! 強くてカッコいい戦う女子が好きなあなた、必

見よ!

谷崎 彩

たにざき・あや>>マジっ! カーシャさまのファンです。映画館へ行くこう! patlabor-nextgeneration.com

渋谷直角

しぶや・ちょっかく>>もうすぐ、新しいマンガ本が出ます! 200ページ近く描き下ろした! ヤバイよ!

TOKYO OF THIS ISSUE

湯島天満宮 菅原道真を祀るこの神社は、学問の神様として別名湯島天神としても広く知られている。境内の梅の花も有名で、この撮影時は梅まつりが開催されていた。

刺繍をした白いTシャツ ¥2,500 *刺繍代金は含まれません、中に着たオレンジのTシャツ ¥4,300(共にプチパトール | プチパトール・カスタマーセンター) / ヴィンテージスカーフ ¥4,000(EVA)

